



P R E S S R E L E A S E

* 本リリースは 2014 年 11 月 19 日 (現地時間)に、英国、米国および日本で同時に発表されたプレスリリースを翻訳したものに、日本独自の情報を付記したものです。

2014 年 11 月 21 日

CSR、正確な屋内測位情報提供を実現する SiRFusion™を発表

～Android アプリとのシンプルなプラグアンドプレイを実現する

開発者向けソフトウェアライブラリを提供～

～

[CSR plc](#) (ロンドン証券取引所: CSR、NASDAQ: CSRE) は本日、Android用アプリケーション開発者向け [ソフトウェア開発キット \(SDK\)](#)、[SiRFusion™](#) を発表しました。Android向け次世代アプリケーションの開発を目指す開発者は、CSRのSiRFusion™を利用することで、正確な測位情報を屋内でも得られるようになります。

現在、位置情報を利用した機能やサービスには、屋内での物流管理・追跡や e-コマースのターゲット・サービスに利用されるものに加え、例えば屋内測位によって得られた位置情報やこれをもとにした分析と各種 SNS アプリとを関連付けるもの、屋内ナビゲーションを提供するもの、単独作業者の効率や安全性を向上させるものなど斬新なものが次々に登場しています。今後、開発者は SiRFusion ライブラリを利用することで、これらを迅速に自社製品に取り込むことができるようになります。

SiRFusion™を組み込んだモバイル用アプリケーションは、調査やインフラの増設に多大な費用を投じることなく、屋外でのナビゲーションでは当たり前の事を屋内の環境でも実現できます。SiRFusion は、リアルタイムの Wi-Fi 信号や衛星測位情報、歩行者用推測航法からの情報と、クラウドベースで提供される CSR ポジショニング・センターからの情報とを組み合わせ、屋内における位置を正確に計測します。SiRFusion テクノロジーが正確な屋内測位を提供することで、いつでもどこでも途切れることのない屋内ナビゲーションは当たり前の日常風景になります。

本システムは、施設内を来場者が移動することによって、Wi-Fi AP 情報を自動的にクラウドソーシングするとともに、Bluetooth® スマートビーコン、や Wi-Fi 往復遅延時間 (RTT)、アイメス (IMES)をはじめとする将来の近接 (プロキシミティ)・測位情報テクノロジーにも対応できるよう設計されています。

CSR のビジネス・グループ担当シニアバイスプレジデントであるアンソニー・マレーは、次のように述べています。「実用に耐えるレベルで正確に屋内測位することは、産業界がこれまで何年にもわたってその解決策を渴望してきた困難な課題でした。けれども、多くの人々の、場所を選ばずに、いつでもどこでも位置情報を利用したいという期待がますます高まる中で、CSR のお客様からもインフラの追加を必要としない高精度な屋内測位への高い関

心が繰り返し寄せられてきました。このたび、CSR SiRFusion SDK を送り出したことで、CSR は、ロケーション技術をベースとし、かつ専用のインフラを必要としない革新的な製品やサービスを開発したいと望む開発者の期待に応える初めての本物の屋内位置情報を提供することができたと考えています」

Android 向け SiRFusion は、バージョン 4.4 以降の Android 上で作動する全てのアプリケーションに組み込むことができます。SDK は、2015 年第1四半期中には、www.csr.com からダウンロードして利用できるようになり、SiRFusion™ ライブラリ、API 詳細情報および開発者用ガイドが同梱される予定です。CSR は、本年 12 月 2 日、3 日の両日にサンフランシスコの JW マリオットホテルで開催される [Location and Context World](#) conference および、来年 1 月 6 日～9 日にラスベガスで開催される [Consumer Electronics Show](#) (CES) で、この Android 向け SiRFusion のデモンストレーションを行う予定です。両イベントでの説明会およびデモへの参加をご希望される方は、SiRFusion@csr.com までご連絡下さい。

【日本語版リリース付記】

日本の皆様に向け、シーエスアール株式会社では、来る12月3日～5日に東京ビッグサイトで開催される [SEMICON Japan2014: World of IoT](#) の [CSRブース](#) (Booth#3197) にて、SiRFusion の展示およびデモンストレーションを行う予定です。詳細につきましては prjp@csr.com までご連絡下さい。

###

本プレスリリースは 2014 年 11 月 19 日 (現地時間) に、英国、米国および日本で同時に発表されたプレスリリースを翻訳したものに、日本独自の情報を付記したものです。

CSRについて:

CSR は、お客様が世界中のエレクトロニクス市場で成功をおさめるための様々な課題を解決し、変革の核となる技術を提供するため、妥協のない技術革新を進めています (push every boundary™)。CSR の技術者たちが精力的に開発しているのは、ボイス&ミュージック、ドキュメント・イメージング、車載インフォテインメント、Bluetooth(R) Smart、屋内測位システムを中心とした高機能な半導体、ソフトウェア、サービスです。CSR は、世界各地の先進のお客様と連携し、お客様の優れた発想を、市場をリードする製品へと結実させるため、高機能かつ他製品との差別化を図ることのできるテクノロジー・プラットフォームを提供しています。詳細については、<http://www.csr.com/japan/> をご覧ください。また、CSR の最新の情報は、[テクニカル・ブログ](#)、[担当者ブログ](#)、[YouTube](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#) でも発信しています。CSR の無線オーディオ・コーデックである aptX(R) の詳細については、<http://www.aptx.com/ja> をご覧ください。

将来予想に関する記述

本プレスリリースには、CSR SiRFusion™ 位置情報プラットフォーム 及びそれが各種家電等製品に搭載された場合に発揮される性能、ならびにその他の将来発生しうる事象またはそれらが CSR に及ぼす潜在的影響について、過去の事実以外の情報であって、かつ米国の 1995 年民事証券訴訟改革法 (United States Private Securities Litigation Reform Act of 1995) において「将来予想に関する記述 (forward looking statements)」との解釈が成り立ちうる声明 (将来の事業または業績に関する経営陣の計画及び目標に関する所信表明、またはそれらに関する仮定を含む) を含んでいます。これらの予想に関する記述は、上記につき各々「予定である」、「提供できる」、「提供する」、「可能にする」、「強化する」、「実現する」、「設計されている」、あるいはそれらに類似した表現で特定できま

す。CSR SiRFusion™ 位置情報プラットフォームまたはそれらの技術を搭載した家電製品、周辺機器の性能、機能、または特徴の変更・向上等に際して将来発せられる一連の発表は、そのいずれもがCSRおよびその顧客の継続的評価の対象に服すものであり、実現されるか否かは不確実であり、かつCSRまたはその顧客の確約と見なすことはできず、証券購入の判断に利用するべきではありません。かかる予想に関する記述は、CSRの経営陣の現時点での予想と見解を示すもので、CSRの事業戦略とCSRが事業を行う環境に関与する多数の仮定の上に成り立っているため、未知または既知のリスク、偶発性、不確実性、およびその他要因が複雑に関連し、その多くはCSRによる管理の及ぶ範囲を超える事項に属します。これらの要因の一部は、SECのWebサイト(<http://www.sec.gov>)で公開されているCSRの定期レポート(「Risk Factors (リスク要因)」または「Forward Looking Statements (将来予想に関する記述)」)という見出しの下、またはその他の箇所で詳述されていますが、それらに限定されません。予想に関する各記述は、その日付の時点での記述です。法に定めのある場合を除き、CSRは、ここに記載されている予想に関する記述について更新または改訂があった場合でも、公式にリリースする責任を負いません。

*Bluetooth(R)およびBluetoothロゴは、Bluetooth SIGが所有する商標であり、CSRにライセンスされています。

Wi-Fi(R), Wi-Fi Alliance(R), WMM(R), Wi-Fi Protected Access(R), WPA(R), WPA2(R), Wi-Fi Protected Setup(TM) 及び Wi-Fi Multimedia(TM) はWi-Fi Allianceの登録商標です。

*本文書に記載されているその他の製品、サービス、名称は、該当するそれぞれの所有者の商標である場合があります。

<お客様、ユーザー様お問い合わせ先>

シーエスアール株式会社

深田 学

電話:03-6403-7100 Email: prjp@csr.com

<報道関係お問い合わせ先>

広報代行 株式会社プラップジャパン 谷本

電話:03-4570-3191 E-mail: csr_pr@ml.prap.co.jp